

第52回BCP維持管理研究会 議事録

開催日時：4月16日(木) 16:00～18:30

場 所：トッパンフォームズ株式会社

参加者：田中、小田、日下、國貞、澤田、清水、菅谷、高橋、平川、庄田、中谷（書記）

1. 今後の研究テーマについて検討

1-1. 昨年度の活動状況について説明し共有した。…中谷

◆ 昨年度の活動実績

活動予定	活動内容	予定	結果
5月22日(木)	計画策定(任意活動期間) ⇒5月	○	○
	ANA施設見学 ⇒4月	○	○
6月27日(金)	BCP維持管理に必要なポイント研究 ⇒6月	○	○
7月	初動対応訓練の実施 ⇒12月	○	○
	訓練・演習シナリオ作成、演習ポイント ⇒7、11月	—	○○
	オリエンタルランド見学(予定)	○	×
9月	合宿研修(効果的なシナリオ策定、評価方法研究)	○	×
	レスキューナウ見学 ⇒9月	○	○
10月	他研究会との交流会	○	×
11月	訓練評価方法(内容項目・尺度など)研究 ⇒1月	○	○
	被災地視察 ⇒10月	○	○
12月	BCP訓練(コーポレート部門)の実施	○	×
1月	危機管理組織とBCPについて ⇒3月	○	○
	BCM成熟度診断評価について ⇒2月	—	○
2月	自衛隊見学	○	×
3月	経営トップ報告に必要なポイント研究	○	×

◆ 実績評価

- ・概ね計画通りに進めることが出来た。(70点位)
- ・参加者が平均12名であり、参加者が少ないので、参加者を増やす検討が必要である。
- ・他社施設見学は、多くの調整が必要であり予定通り実施出来なかった。
- ・訓練(コーポレート部門)が出来なかったなので、今年度の活動で再検討する。

1-2. 今年度の活動について検討した。

BCP・BCM 活動を効果的に推進していく上において、どんなものが必要なのか？
組織、ドキュメント、スキル・知識 などを検討した。

◆主要な活動計画(案)

①訓練・演習の研究

- ・訓練・演習のファシリテータを経験したい。
- ・訓練実施にあたっての一連の流れを理解する必要がある。
- ・初動対応と事業継続の訓練に、各社からの参加者を募集する。
- ・訓練実施後の評価方法を理解する。

②被災地視察、及び先進企業の見学

- ・企業再建事例を事業継続として役立てていく。
- ・各社の企業文化や風土を理解し、自社の活動に役立てる。

◆活動スケジュール(予定)

活動予定	活動内容	予定	結果
4月16日	活動計画の検討		
5月28日	ICS概要と組織構築の研究		
6月	効果的な訓練方法の研究		
7月	企業訪問(検討中)		
8月	被災地訪問(南相馬市)		
9月	訓練シナリオ作成のポイント研究		
10月	訓練演習実施-1 (ファシリテータの実践)		
11月	訓練実施後の達成度評価の研究		
12月	訓練演習実施-2 (ファシリテータの実践)		
1月	ファシリテータの役割研究		
2月	経営者向けBCM活動報告の研究		
3月	他研究会との交流会		

2. 次回開催日

5月28日(木) 16:30~18:00

※訓練ファシリテータ希望者は、15:30~16:30で訓練方法やシナリオ検討を実施する。

※開催場所は未定

以上